

1995年 ECLAC ラテンアメリカ経済速報(ドキュメント)

著者	浜口 伸明[訳]
権利	Copyrights 日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	ラテンアメリカレポート
巻	13
号	1
ページ	41-54
発行年	1996-03-20
出版者	アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00006343

1995年 ECLAC

ラテンアメリカ経済速報

浜口 伸明=訳

1 1995年の経済状況の特徴

1995年のラテンアメリカ・カリブ諸国の経済の特徴として、三つの重要なポイントがある。第1は、94年末に発生したメキシコの金融危機である。この問題はさらにアルゼンチンにも深刻な悪影響をもたらした。第2に、ブラジルの経済安定政策が着実に進められていることである。これら二つの現象はこの地域の三大国の経済に重要な変化があったことを示している。そして第3に、域内の他の国々は94年と同様の経済パフォーマンスを実現していることがあげられる。

域内諸国の大半では、あまり高くない成長率、インフレ率の低下、および外国資本の流入によって補填される経常収支赤字、低い国内貯蓄率、という状態が続いている。雇用の増加はまだまだ不十分であるが、1980年代に域内経済を覆った停滞

と不安定さに比べれば、重要な進歩があったといえよう。これまで高インフレと経常収支黒字という状況にあったブラジルでも、95年には他の国と同じような経済状態になった。

ラテンアメリカ経済は1995年も引き続き外国資本の流入に支えられている。メキシコ、アルゼンチンからは資本流出が起こったが、その他のほとんどの国にはほぼ前年なみの資本流入があった。とくにブラジルへの資本流入は顕著である。アルゼンチンやメキシコのケースでは民間資本のネット流出は国際通貨基金やアメリカ合衆国の強力な緊急支援融資や、また多国間公的資金による融資によって一部相殺された。輸出額が20%以上増加したために、外国資本に依存しなければならない経常収支の赤字幅は縮小した。輸出の増加の最大の要因は昨年が続いて価格条件の好転によるものである。

実際のところ、メキシコの金融危機は当初懸念されたほど大きな影響はなかった。しかしこの危機は、貿易赤字を拡大させて短期の外国資本へ強く依存することは危険で、経済政策の整合性を維持することが必要であるという警告を与え、他の国々に経済政策の調整を求められるきっかけになった。

CEPAL, *Balance preliminar de la economía de América Latina e el Caribe 1995, 20 de diciembre de 1995*, Santiago, Chile (原文スペイン語) より、1. PANORAMA REGIONAL を翻訳したもの。

多様化したラテンアメリカ・カリブ経済のパフォーマンス (成長率)

(%)

	1994	1995 ^a				
	ラテン アメリカ	ラテン アメリカ	アルゼンチン	メキシコ	ブラジル	その他
GDP	4.6	0.6	-2.5	-7.0	4.0	4.5
消費	4.0	0.2	-5.5	-17.6	10.0	6.6
固定資本形成	9.7	-5.8	-14.0	-30.0	10.9	7.0
国内総需要	5.0	-1.0	-7.4	-20.3	10.2	6.7
財・サービス輸出 (数量)	9.2	10.5	17.1	24.5	-2.8	5.6
財・サービス輸入 (数量)	14.3	2.8	-17.4	-14.9	36.7	14.4
総資本流入 (10億ドル)	44.9	22.4 ^b	-0.4 ^b	-16.9 ^b	28.0	10.7

(注) a 暫定値 b 国際収支上の「特例金融」は含まれていない。

(出所) CEPAL。各国の公式統計を1980年ドル価格で表示した表値に基づく。

2 「平均値」ではとらえきれない
ラテンアメリカ

ラテンアメリカ・カリブ諸国の1995年の経済動向は国によって傾向が異なっているため、過去数年と比べて域内平均指標に基づいて解釈を与えることは難しい。国内総生産の成長は94年の4.6%からわずかに0.6%に低下した(1人当りでは94年の2.7%成長から-1.1%へと落ち込んでいる)。しかし、この結果にはアルゼンチンとメキシコでの景気後退が大きく影響している。最もポジティブな側面は前年に三桁の水準にあったインフレ率が25%への低下したことである。メキシコにおいて通貨切り下げ後に物価上昇が起こったものの、ブラジルの安定化計画の十分な成果によりこのような結果がもたらされた。

経済動向だけでなく、その背景となった要因もまた国によって特色がある。メキシコとアルゼンチンのケースでは、国内需要は消費・投資ともに大きく低下したが、輸出が伸びたおかげで生産が

激減することは避けられた。両国では輸出量が目立って増えた一方(対前年比成長率はアルゼンチンでは17%、メキシコでは25%)、輸入量は減少した(対前年減少率はアルゼンチンでは17%、メキシコでは15%)。これに対して、その他の国では状況は逆であった。国内需要は大幅に増加したが、この需要の増加のほとんどは輸入品によって満たされた。ブラジルでは輸入量が約37%増加し、その他の国々でも平均14%上昇した。一方、輸出量はブラジルでは減少し、その他の国々でも増加幅はわずかであった(6%以下)(上の表を参照)。

このように、国によって、とくに主要国の間で経済パフォーマンスが大きく異なる現状では、域内平均値はあまり意味を持たないかもしれない。例えば、1995年には域内全体で90年代で初めて貿易黒字を記録した。この平均的結果はアルゼンチンとメキシコの大きい黒字の産物であり、それにチリ、エクアドル、ベネズエラの黒字が加算され、全体で、その他の諸国の赤字を大きく補った。必然的に経常収支と資本収支の推移にもこのような国による相違が含まれている。

3 国内マクロ経済

アルゼンチンやメキシコの状況と比較してみると、その他の国々が決して問題がないわけではない。ほとんどの国では経済成長とマクロ経済の安定を維持したが、依然脆弱な側面が残っており、またこれまで積み重なった社会問題を軽減するには不十分な程度の成長にすぎない。さらに1995年にはいくつかの国において輸出量の拡大が鈍化したこと、貯蓄率が不十分であったこと、財政収支の悪化、銀行部門の脆弱さが浮かび上がったことなどが懸念材料となっている。

域内諸国を個別に観察すると、さまざまな大きな違いが見られた。経済成長の格差は縮小しているとはいってもまだ大きい。チリ、コロンビア、エルサルバドル、ペルーの4カ国は5%を上回る経済成長を果たした。その他の12カ国では生産は2~5%増加した。アルゼンチンとメキシコのほかにマイナス成長を記録したのはウルグアイだけだが、これはアルゼンチンとの相互依存関係が緊密なためである（次ページの図を参照）。

ラテンアメリカ・カリブ諸国の平均インフレ率は25%であり、これは過去25年間で最低の水準であった。アルゼンチン、チリ、グアテマラ、パナマの4カ国では過去12カ月の物価上昇率はわずかに一桁台で、その他7カ国の年間インフレ率は10~20%、5カ国で20~30%で、メキシコ、ウルグアイ、ベネズエラの3カ国だけで物価上昇率が過去12カ月に30%を上回った。ほとんどの国が前年並み、あるいはさらなるインフレの抑制に成功したが、メキシコだけが深刻なインフレ問題を抱えた（図を参照）。

インフレに大きいインパクトを与えなかったものの、財政収支の悪化は、ブラジルではかなりの

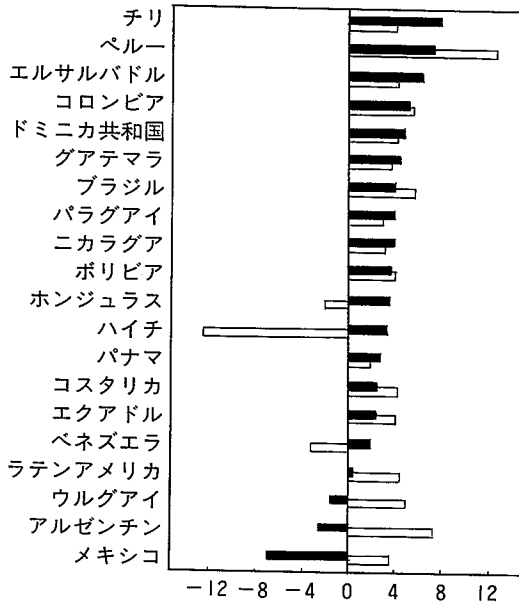
規模になり、コロンビアとペルーでも不均衡が起こった。同様に、財政不均衡はベネズエラや、いくつかの中米諸国で引き続き目立っている。他の国では財政は十分に管理された。金融危機で最も影響を受けたメキシコ、アルゼンチン、ウルグアイでは財政管理が成功し、経済活動が減退して税収が減少したにもかかわらず、財政収支は改善された。

1994年にはボリビア、コスタリカ、ベネズエラで国全体に金融不安をもたらすおそれが起こったが、95年には同様の問題が域内の多くの国々に広がった。融資が不良債権化してすでに問題を抱えていたメキシコの銀行部門は、外国資本の流出によってさらに深刻な打撃が加えられた。アルゼンチンでは預金が大量に引き出されて銀行の支払能力が憂慮される事態に直面した。ブラジル、エクアドル、パラグアイでも国内的な問題に起因して金融機関が支払能力をなくしたケースがあり、ニカラグアでは銀行システムは多額の不良債権を抱えている。これらの問題は深刻であるが、各国の金融当局は金融機関の合併、焦げ付いた債務の返済繰り延べ計画、公的資金の導入や直接介入などによってその影響を軽減することに成功している。

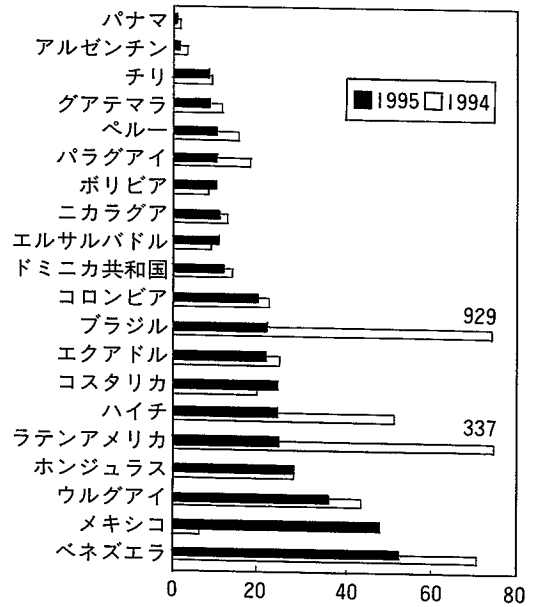
いくつかの国の失業率が目立って高くなったことで、域内の雇用状況は平均値で1994年よりも悪化した。公式な失業率は1%ポイント上昇して、約15%となった。これだけの深刻な状況は80年代初め以来のことである。失業率の増加はメキシコとアルゼンチンで最も深刻であるが、ベネズエラやウルグアイでも増加し、軽度ではあるがエクアドルとパナマでも増加している。これらの国々のケースでは経済成長が不十分で労働の供給を吸収できなかったのである。これに比べて、成長のリズムが加速された国々（ブラジル、チリ、コロンビア、グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグア、ペルー）

主要マクロ経済指標 (%)

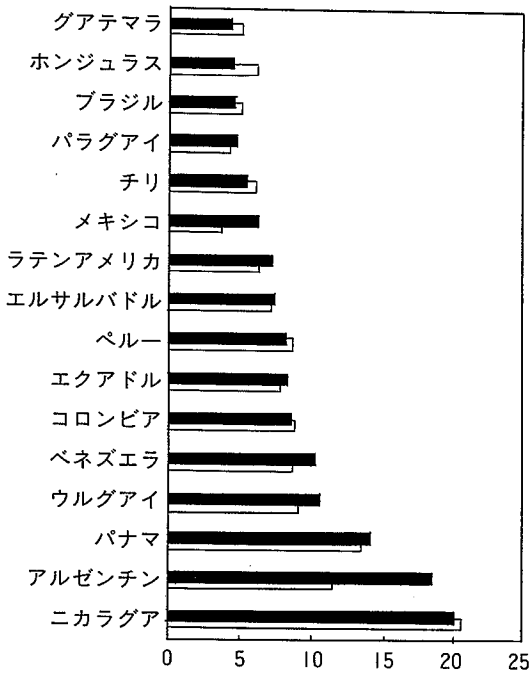
GDP成長率



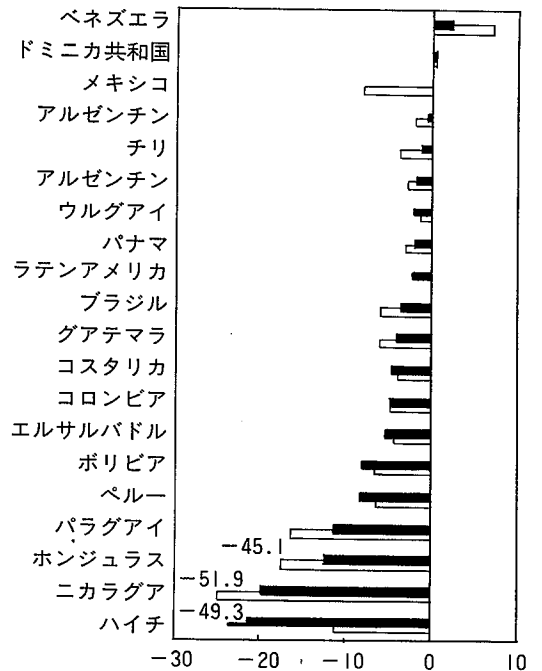
年間インフレ率



都市部失業率



経常収支 (対GDP比)



(出所) CEPAL。

ではわずかながら失業は減少している。失業率の低下がわずかであった理由は、経済成長率自体が低かったり、生産の拡大が雇用の拡大よりも労働生産性の上昇に基づいたものであったためである（前ページの図を参照）。

賃金の推移は、こうした抑制された雇用創出の状況を反映したものとなった。1994年にはデータがわかっているすべての域内国で正規に雇用されている労働者の実質平均賃金が増加したが、95年には数カ国で実質賃金が低下し、大幅な上昇を記録した国はごく一部である。

4 対外バランス

1995年には対外収支は量的にも質的にも大きい変化が記録された。第1に注目されるのは、輸出額が1620億ドルから2230億ドルに大きく増加したことで、これは前年と比べて約23%の増加となった。これによって対外赤字は縮小した。第2には、すでに指摘されたように、地域に流れ込む外国資本は総体的に減少したが、多くの国々で純資本流入の水準が前年並みに維持されたか、あるいは増えたことである。ただし、ここでも域内平均値は細かく検討しておく必要がある。

第1に、1995年のラテンアメリカとカリブ諸国の経常収支の改善は、アルゼンチンとメキシコでの変化の影響を強く受けている。90年代になって初めて財の貿易収支は黒字を記録し、サービスを含めた貿易収支はほぼ均衡した状態になった。チリの貿易収支の黒字も増えた。他方、長年貿易黒字を計上していたブラジルが貿易赤字に転換した。他の国々では小幅な変化に止まったが、貿易赤字が拡大した（ベネズエラなど）か、貿易黒字が縮小したケースが多く見られた。

第2に、輸出額の増加が国によって大きく異な

った。特に、アルゼンチン、チリ、コロンビア、メキシコで大きく（これらの国々の輸出額は20%から40%増加した）、また、中米の数カ国では輸出額の成長率は25%を超えた。アルゼンチンとメキシコを除いて、この増加は特に輸出品の価格の上昇に原因がある。過去数年間低下傾向にあった一次産品価格は1994年から上昇に転じ、その傾向は95年も続いた。CEPALが調査した17品目では、94年に比べて牛肉と大豆の価格だけが95年の最初の9カ月に下がったが、その他の品目の価格は上昇した。上昇率はバナナの2%から銅の27%まで様々である。石油価格は9%上昇した。輸出部門の実績では、ラテンアメリカ域内の貿易がとくに活発化した。

第3に、輸入の動向も大きな変動を見せた。全体で、輸入は12%増えた（1970億ドルから2210億ドル）。これは1991年から94年の間の年平均増加率17%に匹敵する伸びである。この推移には、輸入価格が9%と大きく上昇したことも大きく影響したし、円やマルクに対するドルの切り下げも影響している。メキシコとアルゼンチンの輸入が目立って減ったことに加えて、ボリビア、パラグアイ、ウルグアイ、その他の中米諸国では輸入の増加はわずかなものであったか、あるいは大きく減少した。他方、ブラジル、チリ、コロンビア、エクアドル、エルサルバドル、グアテマラ、ハイチ、ペルー、ベネズエラでは輸入は20%以上増加した。

一方、生産要素に対する対外支払いには1994年の330億ドルから95年の400億ドルに増えたが、これは主に利息の支払によるもので、利潤送金の増加はあまり目立たなかった。こういった状況下で、経常収支は95年も赤字となったが、赤字幅は94年の500億ドルと比べると95年は345億ドルと、過去数年間で最も低い額であった（前ページの図を参照）。にもかかわらず、メキシコからの資本流出のため

に、経常赤字は地域全体で純資本流入を上回った。

第4に、資本収支面では特にメキシコからの資本流出(また、規模は小さいがベネズエラとアルゼンチンからの流出)とブラジルへの資本流入が目を惹いた。メキシコは1991年から93年の期間に年平均270億ドル、94年にも110億ドル受け入れたが、95年には170億ドルの資本を失った。この損失は国際通貨基金、アメリカ合衆国、国際決済銀行の金融支援パッケージで補填された。これはラテンアメリカ・カリブ諸国で過去に実施された最大のパッケージで、メキシコ政府はこれによって資金の需要に対処できたし、外貨準備も部分的に再構成できた。アルゼンチンも規模は小さいが金融支援パッケージを受けた。

逆にブラジルでは、資本流入は1994年の90億ドルから95年の280億ドルに増加した。この現象は一部では95年に就任した新しい政権が打ち出した新改革政策のためであり、また安定化計画の成功と現行の高い利息率のためである。この金額の半分以上は証券投資、あるいは短期投資であることは銘記しておく必要がある。

他の主要な資本の受け入れ国はペルー(46億ドル)、コロンビア(42億ドル)であった。チリへの資本の流入が大幅に減少(1994年の42億ドルから95年には3億ドル)したのは、一部は多国間機構への債務返済を前倒して行なったためでもあるが、短期資本の流入を抑制する政策の結果でもある。コロンビア、ブラジル、ペルーも準備金や課税などの手段を講じて、短期資本の流入を抑制しようとしており成果をあげている。

また、資本の流れの構成が大きな変化も観察された。この地域のほとんどの諸国に海外の直接投資の流入が持続的に続いていて、1995年も94年に実現した180億ドルと同レベルの流入が見込まれている。有価証券への投資と短期投資の資本は90年

代の最初の数年に比べると目立って減少している。一方、上述したように多国間および二国間の政府間融資は金融問題の解決に中心的役割を果たした。

5 対外債務問題

1995年にはラテンアメリカ諸国の対外債務の合計は5740億ドルとなって、94年から名目値で8%増加した。対外債務の地域全体の財・サービス輸出に対する比率は、輸出の力強い成長と債務の増大が小幅であったために250%から220%に低下して、80年以来最も低い水準となった。また、わずかながら、金利支払いの財・サービス輸出に対する比率も低下した。

1995年には域内の主要債務国で対外債務の再交渉が大きく進展した。パナマは95年10月にプレイディ・プランの枠内で支払いが滞っている元利を含む35億ドルの対商業銀行債務の再構成協定に調印した。ペルーもプレイディ・プランを適用して元本44億ドルと延滞利息35億ドルを含む対商業銀行債務を再構成する暫定的合意に達したと発表した。また、ニカラグアは、対商業銀行債務13.7億ドルを額面価額の7%で再購入した。このために、米州開発銀行、世銀、ヨーロッパのいくつかの政府からの資金援助を受けた。ボリビア、ニカラグア、ハイチは95年にパリ・クラブ加盟諸国との二国間債務の再構成の協定書に調印したし、ホンジュラスは現在再構成の交渉中である。こういった交渉はこの地域の重債務国の多くにとって状況の改善となるが、それでも債務負担は引き続き大きいのである。

要約すると、1995年のラテンアメリカ・カリブ諸国の経済は国によりかなり事情が異なった。一層の金融的な安定から大変に良好な成長を続ける

チリをはじめ、安定化計画が成功しつつあるブラジル、94年末の経済危機後にインフレの再発を伴った深刻な経済不況に襲われたメキシコまで、その状況は実にさまざまである。矛盾した兆候をしめす出来事で満たされた年であったが、全般的に振り返れば、国際的環境や域内協力によって作り

出されたチャンスをつかみ、また、提起される新しいチャレンジに直面するに足りる一定のバイタリティーと対応能力は示されたと言ってよいだろう。

(はまぐち・のぶあき/総合研究部)

表1 ラテンアメリカ・カリブ経済基礎指標

経済指標	単位	1991	1992	1993	1994	1995 ^a
GDP成長率	%	3.3	2.8	3.0	4.6	0.6
1人当たりGDP成長率	%	1.4	0.9	1.1	2.7	-1.1
消費者物価上昇率	%	199.7	418.9	887.6	337.3	25.0
交易条件の推移	%	-6.5	-3.9	-0.3	2.7	1.8
財輸出額	10億ドル	136.8	146.0	156.4	182.0	223.4
財輸入額	10億ドル	124.0	151.6	166.5	197.2	221.1
貿易収支	10億ドル	12.8	-5.6	-10.1	-15.2	2.3
経営収支	10億ドル	-18.8	-36.9	-46.1	-50.0	-34.5
資本収支	10億ドル	37.9	61.6	66.9	44.9	22.4
対外債務残高	10億ドル	449.1	466.0	507.4	533.4	573.7

(注) a 暫定値。

(出所) CEPAL。

表2 GDP成長率

	GDP成長率										1人当りGDP成長率					累積変化率		
	累積変化率					GDP成長率					累積変化率					累積変化率		
	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995 ^a	1981~90	1991~95 ^a	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995 ^a	1981~90	1991~95 ^a
ラテンアメリカ・カリブ	0.9	0.3	3.3	2.8	3.0	4.6	0.6	13.0	14.9	-1.0	-1.6	1.4	0.9	1.1	2.7	-1.1	-7.5	5.1
南米	-0.1	-1.1	3.7	3.0	4.2	5.1	2.9	10.9	20.3	-1.9	-2.9	1.8	1.2	2.4	3.3	1.2	-9.1	10.4
アルゼンチン	-6.2	-0.1	8.9	8.7	6.1	7.4	-2.5	-8.7	31.4	-7.5	-1.4	7.5	7.3	4.8	6.1	-3.6	-21.1	23.6
ボリビア	3.5	4.7	5.1	1.2	4.1	4.2	3.5	1.4	19.7	1.3	2.4	2.4	-1.2	1.6	1.7	1.2	-17.4	6.1
ブラジル	3.1	-4.4	0.3	-0.9	4.2	5.8	4.0	16.8	14.1	1.2	-6.1	-1.4	-2.6	2.4	4.0	2.4	-4.6	4.8
チリ	9.7	3.3	6.8	10.6	5.9	4.1	8.0	32.1	40.7	7.8	1.6	5.0	8.8	4.2	2.4	6.4	12.4	29.7
コロンビア	3.5	4.0	1.8	3.8	4.7	5.6	5.5	43.6	23.0	1.7	2.2	0.1	2.0	3.0	3.9	3.6	17.9	13.2
エクアドル	0.2	2.0	4.9	3.4	2.2	4.2	2.5	20.4	18.4	-2.2	-0.3	2.5	1.1	0.0	2.0	0.4	-6.6	6.0
ガイアナ	-4.5	-2.8	5.4	7.5	7.6	8.4	3.5	-24.4	36.8	-4.8	-2.9	4.4	6.3	6.6	7.2	2.5	-27.7	30.0
パラグアイ	5.9	3.1	2.3	1.7	3.9	3.0	4.0	36.6	15.9	2.7	0.1	-0.6	-1.1	1.1	0.2	1.3	-0.8	0.9
ペルー	-11.5	-5.6	2.6	-1.2	5.8	-4.5	...	5.0	3.7 ^b	-13.2	-7.4	0.7	-2.9	4.0	10.9	5.7	-28.9	19.3
スリナム	4.4	0.1	3.5	5.8	2.5	5.1	-1.5	4.7	18.2	0.7	0.3	2.6	7.2	1.9	4.5	...	-6.8	-0.8 ^b
ウルグアイ	1.3	0.9	3.2	7.9	2.5	5.1	-1.5	4.7	18.2	0.7	0.3	2.6	7.2	1.9	4.5	...	-1.4	14.8
ベネズエラ	-7.8	6.8	9.7	5.8	-0.2	-2.9	2.0	4.2	14.8	-10.2	4.2	7.1	3.4	-2.4	-5.1	-0.1	-19.4	2.5
メキシコ	3.3	4.4	3.6	2.8	0.6	3.5	-7.0	17.9	3.2	1.4	2.5	1.7	0.9	-1.2	1.7	-8.6	-4.3	-5.8
中米・カリブ諸国	2.4	0.3	-1.3	0.2	-0.8	2.5	3.4	17.6	3.9	0.4	-1.7	-3.3	-1.9	-2.9	0.4	1.4	-3.4	-6.3
バハマ	2.0	4.8	-3.2	1.0	2.4	0.0	1.5	31.2	1.6	0.4	2.8	-4.8	-0.4	0.9	-1.5	0.0	7.7	-5.7
バルバドス	3.7	-3.2	-4.2	-5.8	1.1	4.2	2.0	9.5	-3.1	3.0	-3.2	-4.6	-6.2	0.7	3.8	1.6	6.1	-4.9
ベリーズ	13.1	10.3	3.0	11.3	3.5	1.6	...	56.0	20.5 ^b	10.3	7.4	0.4	8.5	0.9	-1.0	...	20.5	8.7 ^b
コスタリカ	5.5	3.4	2.1	7.3	6.1	4.3	2.5	25.1	24.2	2.6	0.7	-0.4	4.6	3.5	1.9	0.2	-5.8	10.1
キューバ	0.7	-3.0	-10.7	-11.6	-14.9	0.7	2.5	39.5	-30.6	-0.3	-3.8	-11.5	-12.3	-15.6	-0.1	1.7	27.8	-33.4
エルサルバドル	0.4	4.4	2.3	7.2	6.3	4.3	6.5	-7.2	29.4	-1.5	2.4	0.3	4.9	4.0	2.0	4.0	-18.8	16.0
グアテマラ	3.7	2.9	3.5	4.9	3.8	3.8	4.5	8.8	22.2	0.8	0.0	0.6	1.9	0.8	0.9	1.6	-18.2	5.8
ハイチ	1.0	-0.2	-0.8	-14.3	-5.1	-12.2	3.5	-3.8	-26.7	-1.0	-2.2	-2.8	-16.0	-7.0	-14.0	1.4	-20.6	-33.7
ホンジュラス	4.7	-0.4	2.3	6.1	6.7	-2.0	3.5	25.5	17.7	1.6	-3.4	-0.7	3.0	3.6	-4.8	0.7	-8.2	1.6
ジャマイカ	6.3	6.2	1.2	2.0	1.6	2.5	0.5	31.8	7.9	5.8	5.7	0.5	1.3	0.9	1.8	-0.4	18.9	4.3
ニカラグア	-1.7	0.0	-0.2	0.4	-0.4	3.2	4.0	-12.7	7.2	-4.3	-3.0	-3.6	-3.4	-4.3	-0.7	0.4	-33.5	-11.1
パナマ	-0.1	6.3	8.6	6.1	4.2	1.8	3.0	20.1	25.7	-2.1	4.3	6.6	4.1	2.2	0.0	1.0	-22.4	14.6
ドミニカ共和国	4.8	-5.3	0.5	6.8	2.3	4.3	5.0	27.5	20.1	2.5	-7.2	-1.5	4.7	0.4	2.4	2.9	2.1	9.2
トリニダード・トバゴ	-0.4	1.9	1.7	-2.3	-2.8	5.1	3.5	-19.9	5.0	-1.2	0.2	0.6	-3.4	-3.8	3.9	2.4	-29.9	-0.6
東カリブ諸国機構	6.1	4.7	3.3	3.9	2.1	3.0	2.8	78.7	16.3	5.3	4.3	2.6	3.2	1.6	2.4	1.9	70.2	11.2
アンティグア・バーブーダ	6.3	3.5	4.3	1.7	3.4	5.3	...	86.5	15.4 ^b	5.6	2.8	3.7	1.0	2.8	4.7	...	77.8	12.6 ^b
ドミニカ	-1.1	6.3	2.3	2.9	2.6	1.9	-2.0	53.6	8.0	-2.0	7.9	2.3	2.9	2.6	1.9	-1.8	60.0	8.0
グレナダ	5.8	5.2	3.6	1.1	-1.3	2.3	...	61.8	5.8 ^b	4.9	5.7	3.4	0.9	-1.5	2.1	...	58.3	4.9 ^b
セントクリストファー・ネイビス	6.7	3.0	3.8	3.6	4.0	4.1	...	75.0	16.4 ^b	8.7	3.0	3.8	3.6	6.5	4.1	...	95.8	19.2 ^b
セントヴィンセント及び グレナダ	8.5	4.4	2.3	7.1	2.3	2.8	4.0	93.5	19.8	7.1	2.9	1.0	5.7	0.9	1.5	2.6	67.3	12.2
セントジョンズ セントピエール	7.2	7.0	3.1	6.5	1.4	0.4	4.0	87.0	16.3	6.2	5.9	2.2	5.6	0.4	-0.5	3.1	71.3	11.1

(注) a 暫定値 b 1991~94の累積変化率
(出所) CEPAL, 各国の公式統計を1980年ドル価格で表示した数値に基づく。

表3 消費者物価上昇率

(%)

	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995 ^a
ラテンアメリカ・カリブ	209.2	776.8	1,212.5	1,191.3	199.7	418.9	887.6	337.3	25.0
アルゼンチン	174.8	387.7	4,923.3	1,343.9	84.0	17.6	7.7	3.9	1.8 ^b
バルバドス	6.3	4.4	6.6	3.4	8.1	3.4	-1.0	0.5	0.4 ^c
ボリビア	10.7	21.5	16.6	18.0	14.5	10.5	9.3	8.5	10.7 ^b
ブラジル	394.6	993.3	1,863.6	1,584.6	475.8	1,149.1	2,489.1	929.3	22.0 ^b
チリ	21.4	12.7	21.4	27.3	18.7	12.7	12.2	8.9	8.3 ^b
コロンビア	24.0	28.2	26.1	32.4	26.8	25.2	22.6	22.6	20.0 ^b
コスタリカ	16.4	25.3	10.0	27.3	25.3	17.0	9.0	19.9	24.9 ^b
エクアドル	32.5	85.7	54.3	49.5	49.0	60.2	31.0	25.4	22.2 ^b
エルサルバドル	19.6	18.2	23.5	19.3	9.8	20.0	12.1	8.9	11.4 ^b
グアテマラ	9.3	12.3	20.2	59.6	10.2	14.2	11.6	11.6	8.6 ^b
ハイチ	-4.1	8.6	10.9	26.1	6.6	18.0	39.3	52.1 ^e	25.0 ^b
ホンジュラス	2.9	6.6	11.4	36.4	21.4	6.5	13.1	28.8	28.6 ^d
ジャマイカ	8.4	8.9	17.2	29.7	80.2	40.2	30.1	26.9	15.8 ^f
メキシコ	159.2	51.7	19.7	29.9	18.9	11.9	8.0	7.1	48.5 ^b
ニカラグア	1,347.7	33,547.6	1,689.1	13,490.2	775.4	3.5	19.5	12.5	10.8 ^d
パナマ	0.9	0.3	-0.2	0.8	1.1	1.6	0.9	1.4	0.8 ^d
パラグアイ	32.0	16.9	28.5	44.1	11.8	17.8	20.4	18.3	10.4 ^b
ペルー	114.5	1,722.6	2,775.3	7,649.6	139.2	56.7	39.5	15.4	10.4 ^b
ドミニカ共和国	22.7	55.8	34.6	79.9	7.9	5.2	2.8	14.3	12.1 ^b
トリダード・トバゴ	8.3	12.1	9.3	9.5	2.3	8.5	13.5	5.5	5.6 ^f
ウルグアイ	57.3	69.0	89.2	129.0	81.3	59.0	52.9	44.1	36.8 ^b
ベネズエラ	40.3	35.5	81.0	36.5	31.0	31.9	45.9	70.8	52.9 ^b

(注) a 各国別に示した月までの12か月間の上昇率。 b 94年11月～95年11月の上昇率。 c 94年6月～95年6月の上昇率。
d 94年10月～95年10月の上昇率。 e 財政年度は9月を最終月とする。 f 94年7月～95年7月の上昇率。

(出所) 各国公式統計。

表4 財政収支^a (GDP比)

(%)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995 ^b
アルゼンチン	SPNFN	-3.2	-3.8	-1.6	-0.1	-0.1	-0.1	-0.4
ボリビア	SPNF	-4.8	-3.9	-3.7	-4.8	-5.8	-3.0	-2.5
ブラジル	SPC ^c	-83.1	-26.9	-28.2	-48.4	-65.6	-39.2	...
	SPC ^{c,d}	-6.9	1.2	-0.2	-2.8	-1.3	1.2	-4.5
チリ	SPNF	2.8	3.5	2.4	2.8	2.0	2.0	3.8
コロンビア	SPNF	-1.9	-0.6	0.0	-0.2	0.3	2.6	-1.2
コスタリカ	SPNF	0.0	-2.5	-0.1	0.7	0.6	-6.9	...
	GC	-4.1	-4.4	-3.1	-1.9	-2.2	-6.5	-4.3
エクアドル	SPNF	-1.4	0.1	-1.0	-1.7	-0.4	-0.2	-1.0
エルサルバドル	GC	-4.9	-3.6	-5.2	-5.2	-3.3	-2.1	-1.6
	SPNF	-5.8	-2.8	-4.9	-6.5	-3.6	-2.0	...
グアテマラ	GC	-3.8	-2.3	-0.1	-0.5	-1.5	-1.5	-0.7
ハイチ	GC	...	-1.3	-0.5	-2.8	-3.8	-5.4	-5.6
ホンジュラス	GC	-7.4	-6.4	-3.3	-4.9	-9.3	-5.1	-3.7
メキシコ	SPH	-5.0	-2.8	3.3	1.6	0.7	-0.3	...
	GC	-5.1	-2.8	3.5	4.8	0.8	-0.4	0.1
ニカラグア	GC	-6.7	-17.1	-7.5	-7.6	-7.3	-9.7	-1.5
	SPC	...	-17.2	-7.9	-8.3	-8.6	-12.1	-9.6
パナマ	GC	-7.0	6.8	-2.7	-1.4	-0.4	-0.8	-1.0
パラグアイ	SPNF	...	5.2	2.9	0.1	1.2	3.3	...
	GC	1.5	3.0	4.4	-0.1	-0.7	0.8	0.7
ペルー	GC	-1.4	-1.4	-2.7	1.9	-1.3
	SPNF	-6.9	-4.3	-1.4	-1.3	-1.3	2.4	...
ドミニカ共和国	GC	-0.1	0.3	2.8	2.9	-0.4	-1.1	0.6
ウルグアイ	SPC	-6.1	-2.5	0.0	0.5	-1.5	-3.0	-2.5
	GC	-3.4	-0.1	0.4	0.3	-1.2	-2.3	...
ベネズエラ	SPNF	-1.1	0.2	0.2	-5.8	-3.5	-13.8	...
	GC	-1.0	-2.1	2.8	-3.6	-3.4	-6.5	-6.0

(注) GC:中央政府、SPNF:非金融系公共セクター、SPNFN:地方政府(州、市)を除く非金融系セクター、SPC:公共セクター
a 名目現地通貨建て換算。 b 暫定値。 c 公企業を含む公共部門。 d インフレに対する価値修正の支出を除いたもの。
(出所) CEPAL. 各国公式統計に基づく。

表5 貿易収支

(単位:100万ドル)

	輸出 (FOB)			輸入 (FOB)			貿易収支		
	1993	1994	1995 ^a	1993	1994	1995 ^a	1993	1994	1995 ^a
ラテンアメリカ	156,393	181,988	223,375	166,468	197,222	221,095	-10,075	-15,234	2,280
南米	93,369	108,322	127,330	84,199	98,752	125,665	9,170	9,570	1,665
アルゼンチン	13,117	15,839	20,600	15,545	19,880	17,900	-2,428	-4,041	2,700
ボリビア	716	985	1,030	1,112	1,112	1,210	-396	-137	-180
ブラジル	38,783	43,545	47,000	25,711	33,105	50,000	13,072	10,440	-3,000
チリ	9,199	11,537	15,900	10,181	10,878	14,430	-982	659	1,470
コロンビア	7,429	8,756	10,725	9,086	11,040	13,250	-1,657	-2,284	-2,525
エクアドル	3,062	3,717	4,290	2,474	3,272	3,915	588	445	375
パラグアイ	1,653	1,780	1,955	2,672	3,500	3,305	-1,019	-1,720	-1,350
ペルー	3,463	4,555	5,480	4,043	5,661	7,600	-580	-1,106	-2,120
ウルグアイ	1,732	1,913	2,070	2,118	2,585	2,545	-386	-672	-475
ベネズエラ	14,215	15,695	18,280	11,257	7,709	11,510	2,958	7,986	6,770
メキシコ	51,885	60,882	81,090	65,366	79,347	73,275	-13,481	-18,465	7,815
中米・カリブ諸国	11,139	12,784	14,955	16,903	19,123	22,155	-5,764	-6,339	-7,200
コスタリカ	1,945	2,094	2,475	2,610	2,789	3,040	-665	-695	-565
エルサルバドル	732	1,249	1,690	1,766	2,407	3,055	-1,034	-1,158	-1,365
グアテマラ	1,363	1,550	2,090	2,384	2,547	3,065	-1,021	-997	-975
ハイチ	82	52	100	267	141	400	-185	-89	-300
ホンジュラス	853	922	1,140	944	1,351	1,500	-91	-429	-360
ニカラグア	267	351	490	659	785	860	-392	-434	-370
パナマ	5,386	5,922	6,150	6,155	6,827	7,275	-769	-905	-1,125
ドミニカ共和国	511	644	820	2,118	2,276	2,960	-1,607	-1,632	-2,140

(注) a 暫定値。

(出所) CEPAL。各国公式統計とIMFおよび国際機関の指標に基づく。

(単位：100万ドル)

表6 国際収支

	サービス収支*			純利潤・利子支払い ^b			経常収支			資本収支 ^a			総合収支*		
	1993	1994	1995 ^b	1993	1994	1995 ^b	1993	1994	1995 ^b	1993	1994	1995 ^b	1993	1994	1995 ^b
ラテンアメリカ・カリブ	-11,479	-11,421	-8,140	-32,951	-33,419	-39,850	-46,110	-50,022	-34,490	66,928	44,891	22,435	20,818	-5,131	-12,055
南米	-11,132	-11,331	-12,370	-20,363	-20,259	-25,340	-19,185	-17,946	-31,185	32,652	30,722	35,705	13,467	12,776	4,520
アルゼンチン ^e	-2,481	-2,891	-1,800	-2,989	-3,626	-4,500	-7,363	-10,243	-3,300	9,911	10,867	-400	2,548	624	-3,700
ボリビア	-145	-113	-175	-201	-193	-210	-716	-419	-545	646	414	425	-70	-5	120
ブラジル	-5,004	-5,922	-6,100	-10,358	-8,821	-12,000	-608	-1,715	-17,900	9,821	9,001	28,000	9,213	7,286	10,100
チリ	5	19	-25	-1,505	-1,775	-1,770	-2,421	-1,045	-270	2,841	4,177	310	420	3,132	40
コロンビア	-21	-323	-370	-1,541	-1,296	-2,030	-2,081	-2,848	-3,815	2,062	3,015	4,180	-19	167	365
エクアドル	-340	-387	-475	-908	-1,000	-965	-660	-942	-1,065	1,188	1,410	970	528	468	-95
パラグアイ	458	550	500	-84	-80	-80	-640	-1,250	-930	727	1,580	930	87	330	0
ペルー	-656	-519	-810	-981	-1,575	-1,855 ^b	-2,217	-3,200	-4,785	2,662	4,668	4,610	445	1,468	-175
ウルグアイ	282	429	315	-192	-206	-170	-264	-416	-300	458	506	340	194	90	40
ベネズエラ	-3,230	-2,174	-3,430	-1,604	-1,687	-1,760	-2,215	4,132	1,725	2,336	-4,916	-3,660	121	-784	-1,935
メキシコ	-2,529	-2,589	1,050	-11,030	-11,745	-13,030	-23,496	-28,878	-215	30,728	11,212	-16,900	7,232	-17,666	-17,115
中米・カリブ諸国	2,182	2,499	3,180	-1,558	-1,415	-1,480	-3,429	-3,198	-3,090	3,548	2,957	3,630	119	-241	540
コスタリカ ^f	244	274	295	-201	-183	-215	-536	-515	-390	478	489	465	-58	-26	75
エルサルバドル ^f	26	-53	-110	-114	-92	-80	-332	-302	-405	444	446	545	112	144	140
グアテマラ ^f	108	-61	95	-152	-104	-120	-703	-778	-520	855	777	430	152	-1	-90
ハイチ	-56	-38	-175	-11	-9	-25	-178	-93	-420	197	56	600	19	-37	180
ホンジュラス ^f	17	83	100	-316	-263	-270	-361	-516	-425	255	533	480	-106	17	55
ニカラグア ^f	-56	-71	-55	-429	-466	-500	-853	-941	-850	774	994	890	-79	53	40
パナマ	637	778	1,060	-77	53	-50	-225	-96	-140	215	170	180	-10	74	40
ドミニカ共和国 ^g	1,262	1,587	1,970	-258	-351	-220	-241	43	60	330	-508	40	89	-465	100

(注) a 純利益・利子支払いを除く。 b 暫定値。 c 延滞利子を含む。 d 短・長期資本収支、公的移転、誤差・脱漏れを含む。「特別金融」は含まない。
e アルゼンチンでは二つの国際収支の公式統計があり、ここに掲載したものはこれまで中銀で使われてきた基準に基づいた指図である。もう一つの統計 (Argentina en crecimiento) で用いられたものは特に利子受け取りの推計方式や証券取引を主体の居住国に基づいて計算している点で従来の指図と異なる。後者の概念はまだIMFでも用いられていない。
f サービス収支に輸出加工業の収支を含む。 g 輸出加工業の取引は受け取りが16億7,300万ドル、支払いは15億3,900万ドル。 h 1994~95年の純利潤・利子支払いは最短期の公的民間債務について支払われた利子と未支払いの利子の両方を含んでいる。
* 総合収支は外貨準備の変動、IMFの融資、特別金融によって調整される。特に特別金融は1995年にはメキシコに250億ドル、アルゼンチンに20億ドルが流入した。(出所) CEPAL 表5と同様。

表7 対外債務^a

	対外債務残高 (100万ドル)										年増加率 (%)				
	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1945 ^b	1981-81	1982-83	1984-93	1994	1995 ^c		
ラテンアメリカ・カリブ	413,446	417,936	439,775	449,090	465,991	507,373	533,436	573,690	22.9	11.3	3.8	5.1	7.5		
南米															
アルゼンチン	278,511	285,523	299,511	296,904	314,340	342,056	359,409	383,295	20.9	10.6	3.9	5.1	6.6		
ボリビア ^e	58,473	63,314	60,973	63,700	65,000	74,500	82,000	84,000	41.9	12.4	5.2	10.1	2.4		
ブラジル	4,043	3,492	3,768	3,582	3,784	3,777	4,216	4,425	14.3	9.4	1.7	11.6	5.0		
チリ	113,469	115,096	123,439	123,811	135,949	145,660	148,295	169,000	14.4	10.6	4.0	1.8	14.0		
コロンビア	18,960	17,520	18,576	17,319	18,964	19,665	21,888	20,900	30.5	7.6	0.9	11.3	-4.5		
エクアドル	17,960	17,604	17,848	17,312	16,862	18,867	21,813	23,200	28.0	16.0	4.8	15.6	6.4		
ガイアナ	10,581	11,322	11,856	12,271	12,212	13,630	14,589	13,910	21.0	18.3	6.3	7.0	-4.7		
パラグアイ	1,778	1,801	1,812	1,856	1,871	1,906	1,950	2,020	28.1	17.8	7.1	2.3	3.6		
ペルー	2,002	2,027	1,695	1,666	1,279	1,254	1,272	1,335	12.3	24.5	-1.6	1.4	5.0		
ウルグアイ	16,493	18,536	19,996	20,787	21,409	23,998	25,460	26,555 ^d	1.0	13.8	6.8	6.1	4.3		
ベネズエラ ^e	3,166	3,245	2,933	2,437	2,426	2,395	2,741	2,750	35.9	38.5	-0.5	14.4	0.3		
	31,586	31,566	36,615	32,163	34,674	36,404	35,185	35,200	24.7	4.0	1.4	-3.3	...		
メキシコ ^f	100,900	95,100	101,900	114,900	114,000	127,600	135,500	152,700	30.2	11.9	3.1	6.2	12.7		
中米・カリブ諸国	34,055	37,313	38,364	37,286	37,651	37,717	38,527	37,695	18.8	15.3	4.4	2.1	-2.2		
コフトリカ	4,470	4,488	3,930	4,015	4,050	4,046	4,200	4,450	12.8	14.7	1.4	3.8	6.0		
エルサルバドル ^e	1,769	2,017	2,076	2,102	2,338	1,988	2,027	2,145	17.7	3.0	1.5	2.0	5.8		
グアテマラ ^e	2,340	2,457	2,387	2,254	2,246	2,086	2,157	2,150	19.0	20.4	0.4	3.4	-0.3		
ハイチ ^e	778	803	841	809	819	864	884	900	21.0	21.7	4.6	2.3	1.8		
ホンジュラス	3,810	3,374	3,547	3,174	3,538	3,948	4,069	4,200	17.5	16.7	6.2	3.1	3.2		
ジャマイカ	4,002	4,038	4,152	3,874	3,678	3,647	3,660	3,700	22.6	14.9	2.2	0.4	1.1		
ニカラグア ^e	7,220	9,741	10,616	10,312	10,806	10,987	11,695	10,400	27.1	21.5	11.2	6.4	-11.1		
パナマ ^e	3,771	3,814	3,795	3,689	3,548	3,494	3,663	3,850	9.0	13.8	1.1	4.8	5.1		
ドミニカ共和国	3,883	4,181	4,500	4,614	4,413	4,559	3,922	3,500	24.2	14.0	3.2	-14.0	-10.8		
トリニダード・トバゴ	2,012	2,400	2,520	2,433	2,215	2,098	2,250	2,400	29.3	16.3	4.0	7.2	6.7		

(注) a IMF に対する債務も含む。 b 暫定値。 c 公共部門債務のみ。 d 1995年の指標は9月現在のデータから推計。ペルーの債務残高はパリクラブと日本ペルー石油に対する公的債務を含む。 e ベネズエラ中央銀行による。 f 非居住民が保有する政府公債は含まれない。1991～93年の民間債務残高は民営化のプロセスと為替管理制度の廃止を考慮にいれて調整されている。

(出所) CEPAL。各国公式統計に基づく。

表8 実質実効為替レート指数^a

(1990年=100)

	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995 ^b
アルゼンチン	122.4	129.7	143.1	100.0	83.3	77.5	74.4	78.4	86.7
ボリビア	69.8	74.1	71.9	100.0	108.3	116.3	120.0	125.1	127.5
ブラジル	156.8	143.2	108.4	100.0	118.5	127.7	115.4	92.9	71.2
チリ	96.3	102.0	96.4	100.0	98.9	95.3	96.6	96.5	93.0
コロンビア	85.2	86.5	88.8	100.0	101.0	90.0	87.0	74.8	73.3
コスタリカ	99.6	104.0	98.0	100.0	108.3	103.0	100.7	101.0	98.4
エクアドル	78.8	92.3	94.6	100.0	95.2	94.7	84.0	78.2	77.4
エルサルバドル	99.7	86.9	82.8	100.0	98.4	98.2	87.4	83.9	81.9
グアテマラ	84.1	85.0	85.4	100.0	87.9	87.0	88.2	85.1	82.6
ハイチ ^c	88.2	93.1	96.4	100.0	92.8	96.2	110.2	97.7	86.0
ホンジュラス	60.3	60.4	56.1	100.0	107.9	102.2	112.6	125.3	113.1
メキシコ ^d	135.2	110.0	103.2	100.0	91.1	84.1	79.8	81.9	120.5
ニカラグア	3.1	125.4	150.0	100.0	104.6	104.9	108.3	113.3	118.0
パラグアイ ^e	93.1	96.5	101.9	100.0	86.9	90.6	92.2	97.4	108.9
ペルー	189.8	195.8	122.1	100.0	82.1	80.9	83.3	84.4	86.2
ドミニカ共和国	130.2	151.0	109.2	100.0	100.6	101.3	96.8	95.4	93.5
ウルグアイ	80.6	86.7	86.3	100.0	88.1	84.1	74.2	76.6	79.3
ベネズエラ	83.9	81.2	96.1	100.0	93.9	88.5	88.9	92.5	74.3

(注) a 実質為替レートが1989～93年の輸出実績でウェイト付けされている。 b 1～9月の平均値。

c 1987年以降は商業レート。 d 売買レート中間値。 e 自由(平行)レート。

(出所) CEPAL, IMF 統計に基づく。

表9 ラテンアメリカへの証券投資

(単位：100万ドル)

	債					券 ^{ab}	
	1990	1991	1992	1993	1994	1～9月累計比較	
						1994	1995
ラテンアメリカ	2,760	7,242	12,933	28,794	19,238	12,822	13,536
アルゼンチン	21	795	1,619	6,308	5,319	3,238	3,544
バルバドス	50	20	...
ボリビア	10	10	...
ブラジル	...	1,837	3,695	6,465	3,998	1,800	4,945
チリ	...	200	120	322	155	155	...
コロンビア	567	955	633	547
コスタリカ	50	50	...
グアテマラ	60
ジャマイカ	55	55	...
メキシコ	2,477	3,782	6,333	11,338	6,949	6,261	4,064
パナマ	...	50	1,248	250	225
ペルー	30	100	100	...
トリニダード・オバゴ	100	125	150	150	...
ウルグアイ	100	140	200	100	211
ベネズエラ	262	578	966	3,438

	株					
	1990	1991	1992	1993	1994	1995 ^d
ラテンアメリカ	98	3,891	3,964	6,022	4,704	651
アルゼンチン	...	360	392	2,655	735	...
ブラジル	133	...	1,028	134
チリ	98	...	129	288	799	75
コロンビア	98	207	71
メキシコ	...	3,531	3,077	2,913	1,679	...
パナマ	88	...	100	371
ペルー	26	133	...
ウルグアイ	23	...
ベネズエラ	146	42

(注) a 粗投資額。 b ユーロボンドを含む。 c ADR, GDR による取引のみ。 d 1～9月累計。
 (出所) IMF, *Private Market Financing for Developing Countries*, Washington, D. C., および IMF から CEPAL に提供された情報による。